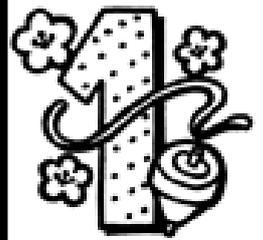


学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



学校評価説明会

職員室の前には、春の七草が飾られています。“せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぎ、すずな、



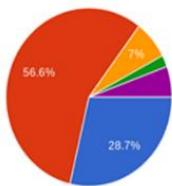
すずしろ。春の七草”子どもの頃に一生懸命覚えたのを懐かしく思い出しました。

さて、先週の金曜日には、授業参観・懇談会を開きました。たくさんの方の保護者の方に参観していただきました。ありがとうございました。3学期となり、子どもたちはこれまで以上に学びに真剣に向かっていたと思います。

授業参観・懇談会に先立って学校評価説明会を行いました。説明会では主に、いい顔＝学力、いい声＝生活面、いい心＝豊かな心の3点を中心に、その取組とそれに対する子どもたち、保護者の方の評価結果についてお知らせしました。

【学習】

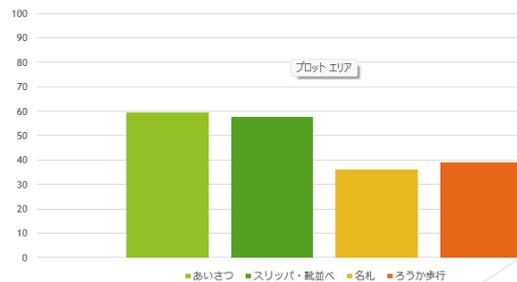
子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。
143件の回答



- 十分できている
- おおむねできている
- あまりできていない
- ほとんどできていない
- わからない

【いい声...元気なあいさつ...規範意識】

あすなる 自己評価結果



“いい顔＝学力”については、高い評価をいただきました。特に学力向上の取組や工夫について、良さを肯定的にとらえているご意見が8割を超えていました。子どもたちが学習について、楽しく、そして分かりやすいと答えていることは、たいへんうれしく思います。その充実感が日頃の子どもの学びに向かう真剣さにつながっていると考えます。

“いい心＝生活＝規範意識”については、年間を通して重点的に取り組んでいる“あいさつ、スリッパ並べ、名札着用、廊下歩行”については、子どもたちの意識は高まっていないことがわかりました。これらは、基礎的なことですが、意識を高めないとよくなりません。小さいことができないと大きなことはできません。徹底を目指し取り組んでいきます。

“いい心＝豊かな心”については、1学期と比較して、体験活動やボランティア活動など、充実した取組がなされているという意見を多数いただきました。子どもたちは取組の結果、自己有用感を十分に感じているようでした。

2学期の評価をもとに、3学期はさらに“北小はいい学校だ！”と、実感できるように努力していきます。

